

常任理事の皆様へ

央戸

該当の試合を行う団に連絡下さい。

試合は、桜ヶ丘球場と将監公園野球場の二か所になります。

各会場6試合です。

各会場は駐車場が少ないので、乗り合せでお願いしま

皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

山田さん: 審判の手配お願いします。

スポ少本部へ

ホームページへの記載お願い致します。

平成28年度 仙台市スポーツ少年団 春季野球交流大会 大会要項

- 1:趣 旨 仙台市スポーツ少年団(野球)が一堂に会し、日頃の活動の成果を示し、団員相互の交流を計るとともに技能の向上を目指すこと。
- 2:主 催 仙台市スポーツ少年団
- 3:主 管 仙台市スポーツ少年団野球部会
- 4:後 援 仙台市野球協会
- 5:協 賛 ㈱NIKKAメモリーアート アクティースポーツ
- 6:試合期日 春季大会:平成28年4/17(日)・23日(土)・5/7日(土)・5/14(土)・21日(土)
(ただし学校行事などのための調整日に土曜日を使用いたしますので了承ください。)
- 7:会 場 ①開会式会場 4月17日 08:00～ 宮城広瀬本球場
雨天で試合が19日以降になった場合は開会式は行わず試合に入ります。ただし、優勝旗、準優勝杯の返還は当日の会場で試合前に行います。
- 8:参加資格 (1)参加資格は、仙台市スポーツ少年団本部に登録した指導者及び団員とし 仙台市内小中学校に在籍する選手で構成したチームとする。なお、特別な事情がある場合は役員会協議し参加資格を認める。なお、新人戦において、団員は本部登録がされていなくとも、参加する事が出来る。
(2)指導者及び選手はスポーツ安全協会傷害保険に加入している事。
(3)リトルリーグに登録している者は参加を認めません。
(4)新人戦については、本部登録をされていなくとも出場を認める。
- 9:その他 (1)大会要項及び大会規則による。
(2)雨天等で開催が危ぶまれるような場合は、試合会場担当責任者(部会役員)に各団の連絡責任者より確認の電話をお願いします。(第2日目以降の試合グラウンド等も)
(3)試合会場集合時間は試合該当団及び審判担当者とも試合開始予定時刻30分前に致します。(但し、第1日目の第1試合を除く)
(4)ボールボーイは試合該当団より各1名をお願い致します。
(5)試合終了後のグラウンド整備は試合終了該当団2団で行って下さい。
(6)事故等が発生した場合は、速やかに試合会場責任者(部会役員)に報告して下さい。
(7)ゴミ・たばこの吸殻等は各団でお持ち帰り下さい。
(8)その他ご不明等がある場合には部会事務局長(穴戸幸雄)まで、電話にてお問い合わせ確認して下さい。(携帯0909031-0225)

式次第

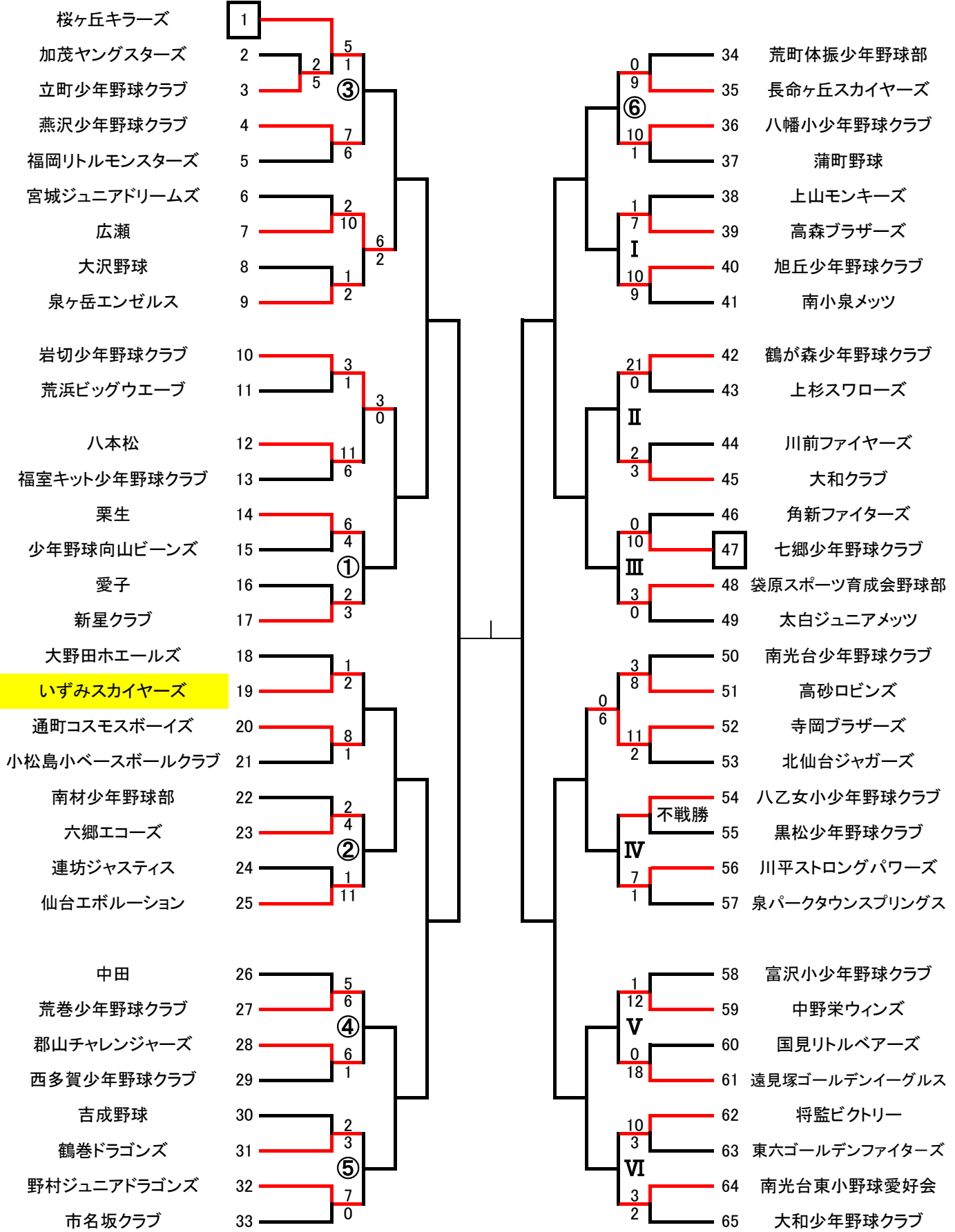
(開会式)

日時 平成27年4月17日 AM 8時00分～ 敬称略

(雨天順延の場合は、開会式は行いません。)

会場	宮城広瀬本球場	受付	熊谷 頼朗・阿部 信好 会計 阿部 強・昆野 修
進行	熊谷 頼朗 事務局次長		
選手入場準備	小林敏行、穴戸 幸雄	(指導も含む)	
選手整列	責任者:高橋 和幸 野又 勝行・岡本 紘明 小林 敏行・佐藤 禎信・庄子 春男		
駐車場誘導	責任者: 鈴木 貞夫・ 昆野 修、松山 羊一、泉澤 佳宏		
会場式典準備	責任者: 木村 光男 水野 直次・鈴木 信義・		
音響	責任者: 門田 洋 阿部 強		
開式宣言	司会	熊谷 頼朗 事務局次長	
選手入場	チーム紹介	大沢野球スポーツ少年団母集団	
先導者(前年度春季大会優勝監督愛子スポーツ少年団 小野寺 博幸 監督)			
⇒平成27年度春季野球交流大会優勝団 (愛子スポーツ少年団) ⇒準優勝団 (栗生スポーツ少年団)			
⇒抽選番号順			
開会宣言	副会長	紺野 幸雄	
優勝旗・優勝杯返還	平成27年度春季野球交流大会優勝団 (愛子スポーツ少年団)		
準優勝杯返還	平成27年度春季野球交流大会準優勝団 (栗生スポーツ少年団)		
開会のあいさつ	仙台市スポーツ少年団野球部会会長 平間 輝夫		
来賓挨拶	現在未定		
来賓紹介	現在未定		
審判長注意	仙台市スポーツ少年団野球部会 理事 小林 敏行		
選手宣誓	桜ヶ丘キラーズ主将 早坂 海思 君(ハヤサカ カイシ)		
閉式宣言	副会長	奥山 高博	
選手退場			

仙台市スポーツ少年団第25回春季野球交流大会(3日目)



NO. はグラウンド担当団となります。ご協力お願いいたします。

試合会場及び担当団・連絡責任者

	試合数	使用グラウンド	グラウンド担当団	G責任者	電話番号
①～⑥	6	桜ヶ丘公園野球場	桜ヶ丘キラーズ	山田邦史	080-1652-0964
I～VI	6	将監公園野球場	七郷少年野球クラブ	畑山作栄	060-2999-1838

各ブロック試合開始時間予定

試合時間	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合	第6試合
①～⑥	6 8:30～9:40	9:50～11:00	11:10～12:20	12:30～13:40	13:50～15:00	15:10～16:20
I～VI	6 8:30～9:40	9:50～11:00	11:10～12:20	12:30～13:40	13:50～15:00	15:10～16:20

審判について

第一試合は本部より派遣のゴールド審判とグラウンド担当団より3名

第二試合以降は、前の試合の勝者が主審と2塁、敗者が1・3塁の審判となります。

外野ネット担当者

大きめのハンマーを準備してください。

	試合数	使用グラウンド	ネット持参者	ネット回収者
①～⑥	6	桜ヶ丘公園野球場	山田邦史	山田邦史
I～VI	6	将監公園野球場	門田 洋	門田 洋

該当の試合を行う団に連絡下さい。

仙台市スポーツ少年団野球部会
春季・秋季・新人 交流大会登録票

登録団名		スポーツ少年団					
団代表者		氏名		電話番号			
				携帯電話			
		住所	〒				
連絡責任者		氏名		電話番号			
				携帯電話			
		住所	〒				
監督	30				指導者番号	04N-K	
コーチ	29				指導者番号	04N-K	
コーチ	28				指導者番号	04N-K	
スコアラー							

背番号	団員氏名	学校名	学年	背番号	団員氏名	学校名	学年
10	仙台 太郎	仙台市立仙台小学校	6	22	仙台 次郎	仙台市立仙台西小学校	5

注) ①春季・秋季大会はスポーツ少年団の本部登録を済ませた選手で、ベンチ入りする20名を記載のこと。
 ②本紙は試合前に各グラウンドのグラウンド担当団に提出すること。変更ある場合はその都度提出すること。

仙台市スポーツ少年団 野球交流大会規則

1. 参加資格は、仙台市スポーツ少年団本部に登録した指導者及び団員とし 仙台市内の小・中学校に在籍する選手で構成したチームとする。なお、特別な事情がある場合は役員会にて協議し参加資格を認める。なお、新人戦において、団員は本部登録がされていなくとも、参加する事が出来る。
2. 編成選手は野球部会所定の団員登録用紙に試合の都度記入提出する事とする。
3. チーム編成は選手20名までとし、責任者（団代表1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名）5名を含め25名までで構成する。但し、団代表と監督を兼任している場合は、団代表の代理を認める。（1試合毎に選手変更可）
4. 試合は5回戦とし、3回以降10点差の場合コールドゲームとする。（但し、秋季交流大会準決勝戦及び決勝戦は7回戦とし、5回以降10点差の場合コールドゲームとする。）
5回終了後同点の場合は、特別延長を2回まで行い同点の場合は終了時のメンバーにて抽選で勝敗を決める。

(但し、秋季交流大会準決勝・決勝戦の7回終了後同点の場合も同様とする。)
5. 第3項の規則にかかわらず試合時間が70分を超えた場合は、その回を以って終了し新しいイニングに入らずコールドゲームとする。なお、同点の場合はそのまま特別延長に入る。（但し、7回の場合は90分で同様とする。）
6. 試合開始時刻30分前には、必ず試合会場に到着し、本部で先発メンバー表の提出(4部提出。放送設備のある場合は5部提出。)をして先攻、後攻を決め試合に備えて待機する。（但し、開会式実施第1試合該当団は、例外とする。）
7. 試合開始予定時刻になっても試合会場に来ないチームは棄権とみなし、相手チームの勝ちとする。
8. 投手の1日のイニング数は10回を目標とするが、強制するものではない。但し、指導者として選手の健康管理には十分留意いただきたい。
9. 試合は、全日本軟式野球連盟 野球規則および学童の部の規則にて行う。

グラウンド担当団及び責任役員の皆様へ

1. 試合開始予定30分前までグラウンドの設営を完了する。
2. 使用する石灰はセーフティーラインを使用する事。(各団で用意する)
3. グラウンドルールを会場責任役員と協議して決定する。
4. ゴールド審判員(1名)及び会場責任者(部会役員)の昼食を準備する。
5. 石灰代及び弁当代等の経費として5000円を支給します。
6. ベース、ピッチャープレート、審判用具等は担当団で準備する。
7. 試合球、記録用紙、大会要項、メダル、スコア用紙、経費等については開会式当日に本部にてお渡しいたします。

責任役員は必ず七つ道具入りBOXを持参して下さい。(抽選カード等必要になります)

8. 試合結果記録用紙に記入のうえ、18時頃まで速やかに事務局長にFAXして下さい。

FAX.NO392-2250 事務局長 吉田 尚まで

* 第一試合の審判はグラウンド担当団より3名お願い致します。敗者チームに優秀選手賞のメダル(敗者チームからの用紙提出)の授与を忘れないで下さい。

9. 試合終了後両チームに大会登録表を返還ください。

**各球場外野ネットを取り付けます。ネットは開会式前に本球場で渡しますそのネットを使用ください。
大きめのハンマーを準備してください。**

審判担当団の皆様へ

1. 審判の服装については総会決定事項として、正装(審判帽、ワイシャツ、ワッペン着用ズボン(黒又は紺))にて行う事となっておりますので、各団必ずお守り下さい。

正装以外は認めませんので、事前に担当者の準備をお願い致します。

大会審判の取り組みについて

各種大会の審判については、毎年大会終了後各チーム関係者より、ジャッジに対するクレームが多く審判の技術向上が叫ばれております。一昨年より、仙台市野球協会のゴールド及びシルバーの審判員に出来るだけ審判をお願いしております。

また、今まで控え審判としてお願いをしていた全軟連泉支部も少年野球の審判について出来るだけ、スポ少独自で審判を行って欲しいとの要望もありました。スポ少の審判費支出の面でも多額の金額を支払うこととなっております。

平成22年度より、仙台市スポーツ少年団の各種大会の審判については、次のとおりと致しますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 公認審判のグラウンドへの配置を行わず。仙台市野球協会のゴールド及び準ゴールドの審判を配置することと致します。配置された審判には食事代として1,000円を支給す
2. 大会の審判は、各チームの皆さんに従来どおり試合終了後の試合の審判を行ってまいります。勝者が主審と2塁、敗者が1・3塁の審判を行ってまいります。但し、グラウンド担当団は1~3塁の塁審をお願いします。主審は第一試合のみゴールド及び準ゴールドの審
3. 審判は、審判技術の向上と正確なジャッジを行っていただくことを目差し各チームの仙台市野球協会のゴールド、準ゴールド、シルバーの審判員にて対応願います。
4. 審判の講習会は従来どおり年2回行いますが、仙台市野球協会の審判講習会においても、審判徽章（全軟連の審判徽章）を受領できるようタイアップしていきます。
5. 試合中にジャッジなどで問題があった場合は、主審、塁審の4名で協議し判定しますが、控え審判のアドバイスを受けて協議し判定を行うことも出来ます。
6. 審判の服装は、白のワイシャツかポロシャツ審判徽章は、仙台市スポ少の大会のみ、全軟連の審判徽章、ゴールドの徽章、シルバーの徽章で行っても良いこととします。但し、県スポーツ少年団野球協議会のジャンボ大会などは全軟連の審判徽章のみとなります

グラウンド担当の皆様へ

外野ネットの設置方法

1 塁側、3 塁側にホームベースより70mの位置にポイントを設置

2 塁ベースの中心より、先ほどの70mのポイントに巻き尺を置き円を書きこの場所にネットを設置願います。

会場によっては、70mを取れない場合があります。その際は安全を考慮しながら設置ください。

なお、ベース間、距離など、競技者必携(学童の部)でしっかり確認して試合をさせて下さい。

